



前・長生村長

討議資料

# 石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索


2016年1月 第107号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

## いき活き元気・ながいきの村

 新年あけましておめでとうございます。昨年  
は石井としお後援会へのご支援ありがとうございました。石井としお後援会は  
昨年の9月に開催した定期総会で石井としお氏を今年6月に予定される村長選挙の  
予定候補者(再挑戦)に決定しました。石井前村長でなければできない「**いき活き  
元気、ながいきの村**」を作ってまいります。

(共同代表：今井国夫)

### 石井氏3期目に挑戦



今年の6月に予定される長生村村長選挙に向け、出馬の意思を固めたことを表明いたします。前回の選挙では私の力が至らずに落選しました。それから3年余り議会を傍聴したり、多くの村民の方々の声を聞いたり、また全国を回り勉強もしてきました。現村政を見ますと評価できる点もありますが、子育て支援策などは弱く、職員のひき逃げ事故問題や税金の無駄遣いなどが目立ちます。抜本的に見直す必要があると考えます。日本創成会議のレポートによると2040年には日本の多くの

地が人口減少問題に直面します。長生村も若年女性の人口が45%減少する予測です。このまま行けば長生郡市も再び合併問題が浮上するかと思えます。かつて私は「合併せずに自立の村」を選び財政の改善に取り組みました。その結果、長生村の財政健全指数は今では県内指折りの上位となっています。

### 合併の見解は重要

現小高村長は選挙のときは「合併しません」と言っていましたが当選後の議会答弁では「合併しないと覚悟はない」と考えを元に戻しました。村長と議会が賛成したら、住民が「合併反対」でも合併に進んでしまいます。村長の考え方は非常に重要です。合併したら村がなくなります。私は以前も今も一貫して「合併はしない」考えです。

### 県で一つの村を守る

私はこの3年半、全国各地を飛び回り地方自治に関する調査研究を重ねてきました。その中から見えてきたのは、村は合併せずに単独でも立派にやっていける、幼児からこども、青年層、高齢者までみんなが安心して暮らせる村を作ればさらに良い村になる、という確信です。そのためには「住民こそが主人公」を貫き村民の皆様の意見を村政の柱にします。今後は「**いき活き元気、ながいきの村**」を作ること骨格にしたいと考えています。村づくりの全体目標は今後の通信で発表します。



# 合併阻止した2期8年の実績



## 合併せずに財政健全

- (1) 合併問題は住民アンケートで村民の意思を尊重し、命がけで合併を阻止しました。
- (2) 少子化対策は①子供医療費を就学前から中学生までの無料化を実現。②学童保育を3小学校に広げました。③保育園では病児保育も実施しました。
- (3) 65才以上の高齢者と障がい者に①長生郡市内の病院送迎をボランティアの力も御借りし無料を実現。②買い物難民対策としてタクシー利用に助成金制度を作りました。
- (4) 学校教育では①学習支援員を配置し少人数学級を実現。②老朽化した中学校を建て替えエアコンも導入しました。③22年度には子供達による村っこコンサートを実施しました。
- (5) 農業、産業、観光では、①観光村づくり研究会を発足しアイガモオーナー制度に加えて落花生オーナー制度を発足。②花づくり推進協議会を作り、お花マップを作りました。

## 防災施設の基礎作る

- (6) 安心安全な村づくりとして①安全な道路整備として八積駅、小中学校周辺の道路整備をおこない②八積駅の踏み切り拡幅と快速の停車を実現。③防災タワー、築山の調査設計に手がけ3つの防災施設の基礎を作りました。
- (7) 行財政改革として①収入役を配置せず秘書も廃止しました。②職員13人を削減し公共工事の入札制度を改善③村長給料を1割から3割まで削減、村長交際費は250万を100万に下げる。などで約7億円相当の預金を増や

しました。

## 黒塗り廃止で大衆車

- ④村長の黒塗り公用車を廃止しプリウスを自ら運転し、村長運転手も廃止しました。



- (8) 平和事業では①「平和都市宣言のまち長生」として役場と文化会館にカンバンを設置。②戦争に関する写真パネル展示と沖縄から平和講師を招きました。③平和市長会議に加盟し核兵器廃絶に向けて活動。④脱原発をめざす首長会議に加盟し全国運動を行う。

## 徹底した情報公開

- (9) 情報公開として①村長相談室を開設し村長ご意見箱を設置しました。②わかりやすい予算書を作成し村民に配布しました。③地区別村政懇談会を開始し全自治会に村長が出向く。④管理職による自治会担当制も作りました。⑤村長交際費の使い方をHPで公開。

## 職員の働く条件を改善

- (10) 職員の働く条件改善。  
①臨時職員にも年休を与え、通勤費、ボーナスなども支給しました。②職員が抱える悩みなどを話し合う課内会議の開催を指示し、課長が部下に対し年二回の個人面談を実施した結果、長期病欠で休んだり、退職する職員がいなくなりました。

# 高校生医療費無料・保育料は 第2子から無料とします

若いお母さんが元気に子供を産み育てられる子育て支援策として、高校生3年生（＝18歳を越えた次の三月までの子供）まで医療費を無料にします。また保育料は第2子から、第1子の年齢に関係なく無料とします。今後は、順次個別政策の詳細を提案していきます。

## 子宝・日本一の徳之島



徳之島神之嶺小学校HPより

2015年10月には徳之島町長などにお会いし話を伺いました。「子供は宝ですから島民こぞって子供を沢山作ります」とのこと。徳之島の3自治体では出生率が日本全国1～3番に入っています。一番は伊仙町で2.8人でした。伊仙町では「若いお母さんが一番に望むことは安心して出産ができることです。アンケート調査で見ると地域で子育てする環境があることが重要です。」とのことでした。徳洲会病院では産婦人科医を全国募集して医師を確保していました。また、天城町では保育料が全て無料でした。徳之島では「子供を産み育てるための条件と環境づくりがとても大事」だと学びました。

## フィンランドでも学ぶ

村長現役の時にはフィンランドを視察し「子育て支援の充実」について聞いてみました。「出産休暇は取得後に3年間休職しても給



与の70%が国や自治体から支給される、職場復職も保障されている」と

いうことでした。また、ヴィヒティ市(2万8千人)では「保育所と小中校が一体で、生徒数650人、先生50人。食費や教材は無料。交通が不便な生徒にはタクシーの補助も出る」などといった制度があるとのことでした。国と自治体が相互に協力、補完し合って国民が充実した子育てができるよう環境作りに取り組んでいるのがわかり日本でも見習いたい仕組みだと思いました。

## 私の子育て支援策

今後の「いき生き元気、ながいきの村」における、子育て支援策についての石井としおの考えです。

- ① 現在、中学3年生までの医療費の無料を高校3年生(18才)まで引き上げます。  
保育料は2人目以降を無料とします。
- ② 子育て支援センターを作ります。
- ③ 不妊治療対策に村の助成をします。
- ④ 村外の幼稚園通園利用に助成をします。
- ⑤ 一人親で頑張る方に支援を強めます。

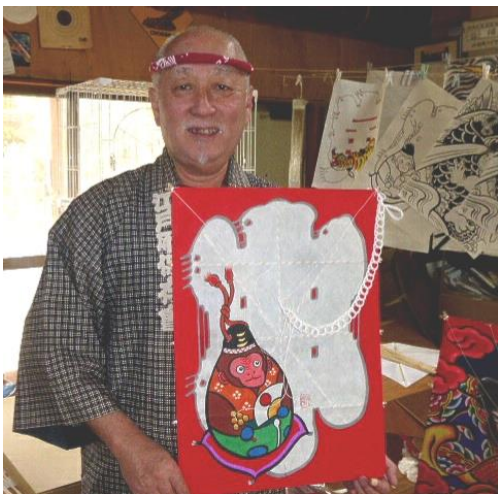
## 村づくりアンケート中です

現在、石井としお後援会ではアンケートを取りこんでいます。お寄せいただいたご意見の一部ですが紹介します。

- ・ 高校生までの医療費を無料にしてほしい。
- ・ 老人施設に入れなく困っている。
- ・ 巡回バスを走らせてほしい。
- ・ 国保税を引き下げてください。
- ・ 道路に水が溜まってこまっています。排水側溝を作ってください。
- ・ 宗教法人と政治は結びつきをしないこと。
- ・ 石井さん、3期目よく決意してくれました。前から応援していました。
- ・ 内谷川の土手を修理してほしい。
- ・ 長生村は空気がとてもきれいで住みやすい。
- ・ 合併しないで本当に良かった。これからも合併は進めないでください。
- ・ 現村長が幸福の科学に課税すると言って当選しましたが、やっぱり課税できませんでしたね。公約は守ってもらいたい。
- ・ 現村長は運転手付きの高級ワンボックスに乗っているそうだね。税金ですよ。
- ・ ひき逃げした職員を解雇して、後で取り消したのはどう考えても納得できない。



## 村のキラリ★逸品



村内を回っていると、珍しいお仕事を発見します。今回は高根本郷にお住まいの「凧工房とき」さんにお邪魔しました。土岐きさんは

東京出身で現在 65 才です。『16 年前に長生村にきた理由は村に友達がいたからです。最初は作業所だけでしたが、今は自宅も含めて長生村です。若いころ凧職人にお会いし凧作りを残したいと考えました。40 年間凧作りを職業としています。凧作りは江戸時代から続く難しい仕事です。以前は子供が生まれると御祝いで使っていました。注文は個人、博物館、世界からも入ります。村の印象ですが静かだし、ガチャガチャしていないところがいいですね。遊休地でのソバづくりもいいです。野菜も美味しい。孫がいるので保育所の充実をしてもらいたい。』とのことでした。

※大切な伝統文化のお仕事です。これからも長く続けてほしいと思います。お忙しい中、取材にご協力くださいました。感謝です。

楽しい余興もあります

## 新年会のご案内



楽しい余興もあります

石井としお後援会主催で新年会を開きます。全村民へのご案内です。是非お越しください。当日、石井としお予定候補者が決意を述べさせていただきます。

- 開催日 1月31日(日)午前11時
- 場所 長生村中央公民館講堂
- 内容 来賓挨拶、石井氏の決意表明、余興
- 会費 2000円(当日)。
- 主催 石井としお後援会

